

コミュニティコーピング を元にした 研修のご提案書

Big Beans 山崎勢津子
(コミュニティコーピング認定ファシリテーター、
精神科作業療法士)
<https://bigbeans.info>

コミュニティコーピングとは

人と地域資源をつなげることで「社会的孤立」を解消する協力型ゲームです。地域から孤立をなくすためにプレイヤーが協力して、まちの悩みを解決していく内容で、地域の抱える課題を連携の力で解消する疑似体験ができます。

ワークショップ（参加型研修）の内容

ゲームを通して感じたこと、考えたことをシェアする「振り返りの時間」の中で、お住いの地域の課題や自分にできることをともに考えることができます。地域内の社会資源や連携についても意見交換ができる時間となりますので、さまざまな立場の方がゲーム体験と振り返りを共有することで交流が促進され、その後の連携強化に生かすことができます。

内容のご提案（90～120分）

- ①研修の目的と導入
- ②ボードゲーム体験
- ③振り返りのグループワーク
- ④全体共有



内容の構成（バリエーション）

ゲームは1テーブル6名までの参加となりますが、それ以上の人数の場合はペアで参加していただける他、ファシリテーターを増員して、数テーブルに分かれて実施することができます。ゲーム時間は50～70分くらいの間で調整可能です。

事業所紹介

対人援助職のための相談所Big Beansは障害福祉、医療保健の現場で働く方々をサポートする民間事業所です。対人援助職のサポートの他に、地域の方々と福祉＆医療の架け橋になるような活動にも取り組んでいます。コミュニティコーピング体験会の開催はその活動の一環としておこなっています。

対人援助職のための相談所
Big Beans

